

 <p>Keio University 1858 CALAMVS GLADIO FORTIOR</p>	<p>慶應義塾 調布三田会会報</p>	<p>調布三田会 発行人 岸野千賀子 ckishino1225@gmail.com ホームページアドレス http://chofu-mitakai.com/</p>
--	-------------------------	--

第42回調布市福祉まつり福祉バザー

11月30日(土)～12月1日(日)に第42回調布市福祉まつりが開催され、12月1日の調布駅南口での福祉バザーに例年通り参加しました。結果、約15万円を調布市社会福祉協議会に寄付することができました。

福祉バザーの前日に値付け作業を八雲台ふれあいの家で行い、幹事会メンバーを中心に会計班、衣類班、タオル・シーツ班、靴・鞆班、食器班、雑貨班、梱包・搬出班を作り、進捗状況に応じメンバーを補充し協働しました。全体のバザー品搬出は14時過ぎ頃に完了し、翌日の福祉バザーに備えることができました。

当日は、搬入班は8時30分、その他応援者は9時に会場に集合し、搬入・会場設営をしました。販売開始時刻の10時前にはお客さんがテント前に集まり、出だし好調でした。靴類はテント前に展示コーナーを設置し、お客さんに履いてもらい購入してもらうようにしました。バザー終了時刻が14時30分であったため、14時頃より販売加速のため、販売に慣れた会員に店頭で立ってもらい値引きセールや洋服の詰め放題も行い集客に注力しました。

バザー終了後、調布駅近隣で有志による反省会を開催し、応援してもらった方々で打ち上げを行い、大いに盛り上がった時間を過ごすことができました。

筆者は、調布三田会に入会し約2年半の若輩ものですが、今回初めてバザーの責任者を担当しました。値付け作業、福祉バザー当日とも天気に恵まれ無事に終了できたことに安堵し、会員全員の協力により完了できたこと実感しました。私は工学部出身ですが三田という名称は憧れでした。今年の連合三田会にも参加しましたが、若い後輩や卒業50周年の先輩を目の当たりにすると何故か嬉しくなります。慶應野球部のリーグ優勝、明治神宮野球の優勝もそうでした。そういう三田会の皆様と共に、調布地区での地域発展に慶應社中の協業で貢献していきたいと思うこの頃です。

廣井裕司(55工)



<バザー出品に関するお願い>

調布三田会会長 岸野千賀子(51文)

恒例の福祉バザーでは、皆様のご協力もあり、調布三田会のテントは毎年多くの来客で賑わっています。特に新品のタオル・シーツ類、状態の良い鞆、靴等は販売開始と同時に直ぐ品切れとなります。他方、紳士用スーツ、ワイシャツ、ネクタイや、毛玉がある等状態の良くない衣類、ガラスの食器等は毎年売れ残り、廃棄処分されています。バザー開催が12月ということもあり、冬物に比べ夏物は売れ残る傾向にあります。皆様には、この様な実情をご承知の上、出品をお願いしたいと思います。

秋の音楽会

10月5日(土)、秋の音楽会をたづくり12階にて開催しました。今年は司会の平本恵君(H9文)が所属していた慶応義塾マンドリンクラブの同期でもある桜井至誠さんがマンドリン、宍戸美和子さん(桐朋学園大学卒)がピアノ演奏する共演で、総勢82名と大盛況でした。

第一部は“マンドリンで奏でるヴァイオリンの名曲とイタリア民謡の世界”ということで、「第一のワルツ」をはじめ数々の名曲が披露、次にナポリの民謡など非常に美しい響きが流れ、また演奏者による軽妙なトークも心地良い時間を演出しました。

休憩のティータイムをはさみ、第二部の冒頭、田辺幹事長(55法)から連絡事項のアナウンス、当日配布を予定していたクッキーが配送業者のミスで一部しか届いていないといったまさかのハプニングが…。会場には思わず笑いがこぼれる一幕もありました。

第二部は“マンドリンオリジナル曲の世界”ということで、「コンチェルトカプリチオーゾ」に始まり、「ピザリア」で締めくくられました。アンコールでは司会の平本恵君も飛び入りで舞台上に登場しマンドリンを熱演、慶應讃歌を全員で合唱。残暑厳しく夏の音楽会といった声も聞かれましたが、心洗われる楽しい演奏会となりました。

黒柳裕士(55商)



連合三田会

10月20日(日)、毎年恒例の日吉キャンパスでの連合三田会の開催。調布駅を早朝6時に出発し、来往舎1階のラウンジに陣地を取る。今年も1日で2万人以上が来訪し、大変な盛り上がり。調布三田会でもビール、焼酎、ウイスキー、差し入れの赤ワインもあり、卒業50年目の先輩や親子、孫との三代での参加、ご友人と一緒にの皆さんで、一日中ワイワイガヤガヤでした。

サマーパーティー

今年も昨年と同じ8月25日(日)14時から、仙川駅徒歩2分のイタリアンレストランのラパウザ仙川店を貸し切り、サマーパーティーを開催しました。

会場には昨年とほぼ同様の62名が集まり、岩東清茂君(56商)の司会で、岸野千賀子会長(51文)の挨拶と乾杯で宴がスタート。当日はビール、ワイン、カクテル、サワー、ソフトドリンク等の飲み放題付パーティーコーススタンダードプラン3,000円のリーズナブルなコースで、明るい店内は会員の皆さんの熱気に包まれました。会の中ほどでは、衆議院議員の伊藤達也君(59法)、調布市長の長友貴樹君(51法)が挨拶、そして、新会員の田村恒君(42商)、波田芳信君(48政)、金井宏之君(51法)からの自己紹介がありました。

また、今回は大変嬉しいことに柴田精一君(38経)から闘病後車いすながら元気な声での挨拶がありました。時間の経過とともに、席も入り乱れ皆さんの盛り上がりも最高潮となりましたがお時間となり、最後は恒例となりました高瀬一郎君(53商)リードの若き血、エールで今年のサマーパーティーを締めくくりました。



そして、夜はベスト8での日本対南アフリカの大一番。皆さんラグビー観戦のため、調布市内各所あるいは自宅でビールを飲みながら更なる盛り上がりでした。



調布三田会ギャラリー

川野辺毅 昭和62年政治卒

絵画や写真、書道、詩歌、手芸等々、調布三田会会員の皆さんの作品を会報で紹介する機会を作れたらと思っています。今回は「調布探訪」とコラボして、川野辺君の写真を、野川周辺を中心に紹介いたします。

<川野辺君(談)>「柴崎にある富士フィルムの現像所に『富士フォトギャラリー』という展示室が併設されており、時々写真展を見に行っていたところ誘われて写真教室に入会。神代植物公園の花の撮影を中心に月に一度の撮影会に参加しています。写真歴は10年です。野川は四季折々の風景が楽しめ、特に春の桜、夏の彼岸花、秋のコスモス・紅葉は有名です」



深大寺にて



野川散策



多摩川 二景



調布探訪⑥ 一野川 春の小川の散歩路一

野川は国分寺駅北側の湧水池を水源として全長 20.5 km。調布市内を 5 km 程度流れ、二子玉川で多摩川に合流します。大昔は多摩川の河道だったそうで、野川は古多摩川が削った国分寺崖線の湧水を集めて流れているのです。近年は遊水池など治水対策がすすみ、今年の台風でも溢れることはありませんでした。

武蔵野公園の上流は両岸がしだれ桜の並木となっており、野川公園内は早春の柳の芽吹きと山桜が爽やかです。公園を出て御塔坂橋までは三鷹市ですが、ほとるの里あり、水車小屋あり、サギやカモなどの水鳥もよく見かけます。カワセミが巣を作っている一角にはカメラマンがよく陣取っています。

再び調布市に入ると染井吉野の並木です。満開の桜、菜の花の黄色と緑の中を、春の小川はさらさら行くよ…♪と、素晴らしい風情です。そして佐須町辺りでアーク・システム社による「一夜限りのライトアップ」。近年は身動きもできない人出ですが、さすがにプロの照明、格別の素晴らしさです。なお、調布三田会も参加している野川清掃活動はこの一帯で行っています。

甲州街道と京王線をくぐると、狛江市との境をとおって、小田急線の車庫の手前で世田谷区に入ります。

野川両岸はほぼ全体遊歩道が整備されており、季節を問わず本当に気持ちの良い散歩道です。川野辺君をはじめランニング同好会のメンバーも時々走っています。見かけたら声をかけてください。米持一夫(55 経)

調布三田会では14の同好会が活動しています。新しく入会された方も、きっかけがなくてまだ参加していないという方も、興味のある同好会があったら一度世話役までご連絡ください。お試し参加も可能です。

グルメの会

世話人：橋本定明 shasimo@jh.ejnet.ne.jp

調布三田会の同好会の一つであるグルメの会は、中村洋右先輩(25経 H29年逝去)の発案で平成5年にスタートした26年の歴史ある同好会で、年に大体2回ペースで春秋に開催しております。

第46回は11月9日(土)に汐留の広告博物館「アドミュージアム」を訪れ、江戸時代に始まる広告の歴史の展示を見学、その後新橋駅近くの「過門香」に移動、フカヒレスープメインの中華料理を楽しみました。

毎回の参加者は20名前後で、都内近場を中心に10時～15時頃の時間帯で、見学・会食を楽しんでおります。近隣三田会でも食事を楽しむ会は勿論ありますが、当グルメの会の特徴は、「食事の前に知識欲を満たそう」をモットーに、食事を楽しむ前に毎回様々な博物館、展示館、資料館、美術館等を訪問し、現地説明員から説明を受けて「気品の泉源、智徳の模範」たらんという慶應精神を体現していることです。

また「一度行った店には行かない」という原則も貫き、過去46回全て違う場所、店で見学、会食をしています。ご希望の方には当会のアーカイブを披露いたしますが、よくもまあ毎回候補がこれだけ揃ったものだと手前味噌ながら感心するものです。これも一重に永年世話役をされた橋本先輩(37工)の溢れる企画アイデアに拠るところ大であることは勿論、東京という大都市の歴史、人の動きや活力の強さに気付かされる次第です。

関尚雄(61経)

<最近の開催履歴>

2011/10	浅草 仲見世・浅草寺	フランス料理 蒔絵
2012/4	鶯谷 子規庵	豆腐料理 笹乃雪
2012/9	広尾 山種美術館	ベトナム料理 ニャー・ベトナム
2013/4	根津 大名時計博物館	串揚げ料理 はん亭
2013/11	巢鴨 とげぬき地藏	会席料理 すかも田村
2014/4	目白 切手の博物館	菜食料理 アイソフ リア
2014/9	新橋 旧新橋停車場	スペイン料理 VENGA VENGA
2015/4	浅草 仲見世	ロシア料理 ラルス
2015/11	原宿 太田記念美術館	新潟料理 静香庵
2016/4	飛鳥山 紙の博物館	イタリア料理 トラットリア インファンテ

2016/10	上野 下町風俗資料館	天ぷら料理 天寿々
2017/4	世田谷 松陰神社	イタリア料理 TONINO
2017/10	早稲田 漱石山房記念館	中華料理 南国酒家
2018/3	赤坂 迎賓館	焼き鳥料理 やきとり宮川
2018/9	日本橋 貨幣博物館	和食 ニホバシ仔ノ仔ノ仔
2019/4	四谷 消防博物館	スペイン料理 ラ・ホケリア
2019/11	汐留 アドミュージアム	中華料理 過門香



WINEの会

世話人：秋山実 akimino@gmail.com

14番目の同好会として「WINEの会」が誕生しました。会の趣旨は“会員のワイン啓発活動及び相互の親睦”です。ワインアドバイザーの岩東清茂君(56商)が企画担当を務め、世界の美味しいワインをセレクトします。ワインに興味のある方、参加希望の方は、ぜひ世話人秋山実(61理工)迄ご連絡下さい。

ランニング同好会

世話人：米持一夫 yone314@jcom.home.ne.jp

11月17日(日)、味の素スタジアムと武蔵野の森公園で行われた京王駅伝 20km(5km×4名)男子の部・混成の部に調布三田会で3チームが参加しました。直前にメンバーが肉離れを起こして、急遽助っ人をお願いしたり走順を変更したりのお騒がせもありましたが、全チーム無事完走。ゴール後は応援に参加いただいた皆さんと、友人とのオクサマチームで完走した上村君も交えて、西調布の養老乃瀧で恒例の反省会。身も心も健やかな気持ちよい一日を過ごしました。

記録は次のとおりです。Aチーム(込山、飯島、日座、川野辺)1時間35分37秒。Bチーム(櫻井、池田、平井、秋山)1時間58分01秒。Cチーム(中澤、田中、荒田、米持)1時間42分13秒。

なお、Bチームに助っ人で参加した平井信太郎君(H1文)が、走った勢いそのままに調布三田会に入会してくれました。嬉しいことです。

次は1月26日(日)の調布市民駅伝 40歳以上の部 20km(4km×5名)に2チームで参加します。



現役世代の会

世話人：川野辺毅 mkt-nobe5832@i.softbank.jp

9月29日(日)12時から仙川駅徒歩5分のスペイン料理店「La・Paell屋」で現役世代の会が開催され、岸野会長をはじめとする合計14名が参集しました。

メインディッシュのパエリアをはじめとする店主の心温まる手料理と飲み放題(種類豊富!)で全員お腹一杯に。参加者からの近況報告などもあり、楽しいひと時を過ごしました。

「現役世代の会」は現役世代でなくても誰でも参加出来る楽しい会です。是非ご参加を!



ハイキング同好会

世話人：堀尾明 andy-horio-4809@outlook.jp

今秋は残念ながら度重なる大型台風の襲来で多くの登山道が閉鎖のため、ハイキングの企画が立てられず残念。12月7日に企画したウォーキングも荒天のため中止となりました。そのようなわけで、今回はわが同好会のPRを寄稿します。

過去にはハイキングは近場では高尾、陣馬、景信、御岳その他奥多摩周辺、遠くは箱根、大山、筑波及び富士五湖周辺の山々に登ってまいりました。

ウォーキングにおいては多摩川、玉川上水散策に始まり都内の名所旧跡(乃木坂~三田・泉岳寺、浅草~深川、徳川ビレッジ~神楽坂、新宿御苑~外苑)、少し足を伸ばして江の島・鎌倉、三浦半島などを歩いてきました。

わが同好会のご家族・ご友人の同伴も多く非常にアットホームな感じですが、イベント終了後は必ずと言っていいほど、「打ち上げ」が開催されています。どちらかというと、この「打ち上げ」のためにイベントに参加されている方も多いと伺っております。但し、安全第一を優先しておりますので、気候条件などには最大限の配慮をしております。安心してご参加ください。飛び込み歓迎です。

ゴルフ同好会

世話人：河村秀昭 hdkm@jcom.home.ne.jp

「なんて皆さんお元気なんだ」。今回初参加して衝撃を受けた。11月8日(金)川崎国際生田緑地ゴルフ場で、恒例の稲門会との懇親ゴルフを開催した。参加者16名の意気込みが通じ、数日前の雨の予報から一転して快晴となり、自慢の技を競い合ったり、ゴルフ談義や旅行の話などで懇親を深めた。優勝は稲門会の鹿島裕一さんでしたが、準優勝には小旗一浩君(44経)が入る。ネット上位5人の合計で競う団体戦は初めて稲門会に惜敗した。ゴルフでの諸先輩との交わりは三田会ならではだ。なお、10月17日には三田会単独コンペがあり、佐々木仁君(44経)が優勝した。腰原武人(H2政)



ボウリング同好会

世話人代理：池田勝彦 katsuhiko.ikeda@gmail.com

11月23日(土)、15時から笹塚ボウルでボウリング同好会を開催しました。今回は初参加の野村良也君(H9商)を含め9名参加となりました。2レーン貸切で2ゲームを楽しみました。皆さん、低調なスコアに不満げなゲームでしたが、ストライクやスペアを取ると周りから拍手喝采が起きました。

ハイスコアは有賀治雄君(44商)の120点でした。2ゲーム合計トップは池田勝彦君(59文)の226点、惜しくもピン差で野村明生君(44経)が222点でした。ゲーム終了後は、有志で寿司屋へ移動して反省会。雨の早慶ラグビー戦の応援から駆けつけた2人も加わって乾杯しました。



テニス同好会

世話人：益子淳 mashiko@teq-kobo.com

世話人である私の業態が変わり、少し時間がとれるようになりました。テスト的に初心者、不安者(久しぶりテニス)のミニ講習会にチャレンジします。1時間コート代(1200円位)でのんびりと。

ご希望の方ご連絡下さい。090-1882-2301



カラオケクラブ

世話人：鈴木薫 kaorusuzuki@moon.cims.jp

11月16日(土)17時からコートダジュール北口店で開催。参加者11名ということで、ひと回り小さいライブルームで熱唱。モミアゲまで完璧な岩東清茂君(56商)の尾崎紀世彦で会場のボルテージも最高潮に。メンバーの勧誘で新たに参加したメンバーもすっかり打ち解け、温かい雰囲気であつという間の三時間半でした。



音楽同好会

世話人：岸野千賀子 chikako_kishino@hotmail.com

音楽同好会では年に数回演奏会などを聴きに行く。チケットは基本各自で購入し、終了後皆で歓談する。多くの方が楽しめそうなプログラムを世話人が選び、原則昼間の公演、会場は地元を中心に、どなたでも気軽に参加できるのが特徴となっている。

今回は11月4日調布グリーンホールで都響の演奏会、曲目はどなたでも耳にする“ルスランとリュドミラ”、メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲ホ短調、そして“新世界”で会場は満席。指揮者は小澤征爾を彷彿させる大友直人。生で聴く演奏は本当に素晴らしく、終わった後もしばらく余韻が残った。藤野理子(56文)

ワールドカップ観戦記 柳谷一郎 昭和55年法律卒

『にわかラグビーファンのワールドカップ観戦記』

「4年に一度じゃない。一生に一度だ。」と言われて今回東京、豊田、横浜の3つのスタジアムで4試合を観戦したワールドカップ。それ以外にファンゾーン、居酒屋、テレビでも楽しんだ。名前もほとんど知らなかった日本のラグーマン、ONE TEAMの素晴らしい活躍に盛り上がりながら感じたことを述べたい。

ロシアの先制トライで始まった選手も観客も緊張していた初戦、松島の逆転トライから始まった日本の快進撃。あのひたむきな頑張りや敵味方が入り混じったスタンドと審判を含めた一体感には何回も感動した。

観戦した場所のファンゾーンの中で豊田市のイベントの盛況さとボランティアの明るい笑顔のハイタッチが印象的だった。調布駅の周りでも多くの外国人と出会った。居酒屋で観戦した時、英国人とビートルズを合唱したのが楽しかったが、調布は深大寺、多摩川、蕎麦など調布の魅力を伝えることができただろうか。

次はオリンピック、また調布が開催場所になる。調

布三田会として国内外の三田会と交流など印象に残ることができる面白いと考えている。



お知らせ

● 訃報

土田 正守君(31 経) 2019年10月ご逝去
ご冥福をお祈りいたします。

● 今後の予定

3月下旬頃 観桜会
5月10日(日) 総会 たづくり12階大会議室
8月下旬頃 サマーパーティー
10月11日(日) 秋の音楽会 ジャズ演奏
たづくり12階大会議室

※メールアドレス登録済でイベント案内メールが届かない場合は、幹事長までご連絡ください。

● 新入会員紹介(会報42号以降、入会順)

精園和彦君(59 工)、佐野順一君(47 法)、
加納政次君(58 経)、平井信太郎君(H1 文)、
内田光俊君(52 経)

● 新入会員募集

知り合いの塾員に調布三田会への入会をお勧め下さい。
問い合わせ先・連絡先：
幹事長 田辺一男 Tel : 090-3092-7048

Email : tanabe@ohhara-law.jp

● お願い

住所、電話番号、メールアドレスの変更等あれば上記の幹事長あてにメールでお知らせ下さい。

編集後記

明けましておめでとうございます。昨年は何かと話題の多い年でした。特に台風、大雨の被害にあわれた方々にはお見舞い申し上げます。

会報発行にあたり原稿のご協力頂いた皆様有難うございました。

石黒良昭(41 商)

編集委員：

(編集人) 石黒良昭(41 商)
(副編集長) 米持一夫(55 経)
(委員) 益子淳(43 法)、鈴木浩子(58 文)、
池田勝彦(59 文)、込山俊博(60 理工)、
上村美紀(H1 文)
(写真) 寺川 毅(41 経)
(顧問) 寺川徳子(40 文)

